



# きらきら中野通信

発行者  
家庭倫理の会  
中野区  
会長：伊倉 功

## 【合同のおはよう倫理塾】

十月二十三日（日）今期から休日の場合は通常時間帯でなく五時三〇分からの開始で開催をいたし、普段に出席できない方や新しい方のお誘い出来やすく行われました。出席者二十九名でした。（内未会員一名）



中川保講師の講話。目標をもって行う事が最善である。実践のやり方を工夫し家庭を大切に（中でも夫婦仲良く）そして実践の五つの努力「ツボ」がある①目的②心の姿勢



③一貫④順序⑤時期。本人はもちろん人を大切に家庭・夫婦仲良く・隣人・町国がよくなります事を具体的に講話されました

倫理塾の終了後辞令を渡されていない方に交付されました。実践報告は岡野八重子会事務長が即行の実践を八月末日の本部決算にあたり、銀行口座開設の千円の残高証明を早々に準備したことが本部との交渉がスムーズに処理が出来たことを報告致しました。

## 【純粹倫理基礎講座】

今年度第一回の基礎講座が十月二十二日（土）スマイル中野で開催されました。出席者二十五名でした。テーマ「丸山敏雄の生涯」。鳥取県で地震が発生しました、自然は何が起きるか想像が不可です、そのために自己



及び心の備大切なこと山敏雄は福な地に宗教と、明治二に四男に誕に溺れかか師・三十六戦争のせい獄生活を送り、父母へ親不孝を詫び、又、担当刑事に理解を示し、そんな体験より昭和二十二年新生世

えも同様にです。創始者丸岡県の自然豊かな熱心な父母の母も十五年五月五日生。幼き頃に池り九死一生や教歳で大学入学・で宗教弾圧で牢

会「文化と家庭」発行・二十四年、五十七歳に「万人幸福の菜」を発行。昭和二十六年十二月十四日五十九歳で永眠、中川保講師が体験を交え講話して頂きました。

## 【子育てセミナー】

十月十三日（木）中野区産業振興センターで開催された。未会員九名。今年度担当の長谷川恵子参事が「一人っ子の育て〜弟・妹の誕生〜」のテーマで講話。①母親はマザコン製造者②親の間違った生活③親離れ子離れの現状④子どもは生命おバトンランナーなどについて子育て



の大切さを丁寧に説いた。又、子供は私だけの子供ではなく一人前に社会へ役立つ子へ送り出して次の世代を築いて行くように育てる。弟・妹が誕生したら気をつけるのが順番何かやってあげる時名前を呼ぶ時も上からと常にする。そうすると成長

するにつけて、お兄ちゃん、お姉ちゃんの言うことを聞きもつと上になると仲良く暮らすようになる。子供は親の都合で食事の時間、寝る時間など変えるのではなくしっかり親が時間を守る事です。と話した。（内倉あゆ子育て成講師）



抱負【子育て委員長：桐山敬子】

今年度、三回目の子育て委員長の辞令を頂きました。子育てセミナーでは熱心に講師の話に耳を傾け、メモを取る若いママは多いです。このセミナーを通して倫理が若い家庭に根差して欲しいです。副委員長の南さんとタッグを組みよりグレードアップしたセミナーを目指します。が、皆様のご協力なしでは成り立ちません。どうぞご理解とご協力を宜しくお願い致します。

【秋津書道展】

鍋横区民活動センターで十月二十一日（金）二十二日（土）と地区まつりがありました。秋津書道は作



品展に参加いたしました。日頃の書や、調和体の文は「なるほど」とか「そうだヨネ」と関心をもってみていただきました。多数の入場者があり、地元の方々にPRし新世も手渡しできました。  
（熊谷広報副委員長）

抱負【野方支部長：阿部信子】

支部長三年目を迎えました。明朗・愛和・喜働を目標として参りましたので及ばず乍ら残り一年初心に帰って目標の充実をはかりお役を全う致します。

一般社団法人倫理研究所視察



十月九日（日）野方支部、十日（月）中央支部

部の二日間ではよう倫理塾終了後、十五名で千代田区紀尾井町の倫理研究所本部へ見学にいきました。会場から早朝でもあり、約三十分位で到着しました。本部は写真で見えていました。創造以上に大きく、又、周囲は歴史があり重厚な感じで気品高く、この場所から全国の拠点かと深く感銘致しました。中野区は地の利も良く早々に拝見できました。休日と早朝でもあり内部を拝見出来なかつたのは少々残念でした。

全国・駅前清掃

十月三十日（日）おはよう倫理塾が終わってからJR中野駅北口で参加者十六名。先日の雨が残り埃は無く、吸殻・空き缶が目立ちました。途中に在籍某衆議員の方が、皆さんの活動に言葉を頂きました。の家庭倫理の会が定行っている事をお伝え議員の方、共感された



野方自治会館於いて「小林満子」参事がテーマ「親離れ子離れ」についての解説をされた。出席者十五名。ポイントは■親になる前に考えること■ガンバリズムは返上■「そだて」と「おしえ」■わかまえた親の限界線親と子ともに「祖先から孫へ」生命のリレーのランナー。普通のリレーとは異なる、親子に適応な距離を保ち倫理生活を期します（野方支部支部長他）

「倫理の集い」十月二十六日（水）野方自治

会館於いて「小林満子」参事がテーマ「親離れ子離れ」についての解説をされた。出席者十五名。ポイントは■親になる前に考えること■ガンバリズムは返上■「そだて」と「おしえ」■わかまえた親の限界線親と子ともに「祖先から孫へ」生命のリレーのランナー。普通のリレーとは異なる、親子に適応な距離を保ち倫理生活を期します（野方支部支部長他）

吉川和儀部長十一月十五・十六日・中野区へ来講。

全役職者研修・おはよう倫理塾開催（場所天神会館）

ホームページ：<http://nakano-rinri.jp>

家庭倫理の会中野区 編集者：村田 守